



## 薬物乱用防止教室 6年生 1/29



学校薬剤師の成田先生を講師に「薬物の危険性」について話を聞きました。オーバードーズやたばこなどの例は小中学生にもあり、体や脳の成長にも影響があることを教えていただきました。また、担任の先生方が友達や先輩役になって、断り方の実践練習もしました。自分自身のためにも「断る勇気」をもってほしいと思います。

## 節分(朝会での話)2/3



早いもので、令和8年が始まりもう2月になりました。2/3 のリモート朝会では「節分」の話をしました。  
『鬼は外、福は内』という言葉の「鬼」はどこにいるのでしょうか。  
実は鬼は心の中にいるといわれています。  
「まあいいや」と言って、やることをやらない鬼  
友だちに意地悪な言い方をしてしまう鬼  
嫌なことがあるとすぐに怒ってしまう鬼 など

鬼がいることは悪いことではありません。大事なのはそのことに気づいて追い出そうとすることです。「豆まき」は「がんばるぞ」「やさしくするぞ」という気持ちを心にまくこと。「おはよう」「ありがとう」のあいさつや言葉、こまっている人を見つけて声をかけることで、心の中に「福」が入ってきます。節分がすぎると、春が近づきます。まだまだ寒い日もありますが、心が少しあたたかくなるように過ごしてみてください。

## 節分 part2 今日の給食から



今日の給食は「節分」メニューでした。「福豆」は豆を食べて鬼をやっつけようということですが、「いわしのかばやき」の「いわし」をなぜ食べるか知っていますか。いろいろな説があるのですが、少し紹介します。

1鬼は「くさいにおい」が大きい！

鬼はいわしを焼いたときの独特で強いにおいと煙が嫌い

2体(心)の中から「おに」をやっつける！

いわしを食べることで、体(心)にいる「弱虫おに」や「いじわるおに」を追い出して「元気に過ごせるように」

また、頭が良くなったり、体が丈夫になる栄養素がたっぷりはいっているんですよ。